



令和5年4月24日

<本件の報道解禁は、令和5年4月24日15時以降にお願いします>

**広島大学と株式会社レナサイエンスとの包括的研究協力
に関する協定書締結のお知らせ****情報提供**

国立大学法人広島大学（広島県東広島市、学長：越智光夫）と株式会社レナサイエンス（東京都中央区、代表取締役社長：内藤幸嗣）は医師主導治験実施を含めた医療品及びプログラム医療機器の共同研究開発の効率化及び推進を図るため、包括的な研究協力に関する協定（Hiroshima University x Renascience : HiREx）を4月24日に締結しました。

医薬品も低分子医薬品を中心とした開発から、バイオ医薬品などモダリティが大きく多様化しつつあります。さらには近年の工学系や情報系技術の進歩により、ビッグデータや人工知能（AI）を活用するプログラム医療機器など新たな医療技術の開発も進んでおります。化学系や生物系に加えて、工学系や情報系の研究にも視野を広げ、多彩で魅力ある研究を創生し、地域社会や国際社会で活躍できる人材を育成することが重要です。本学は、革新的な次世代医療創出のために、「医・薬・工」の異分野融合、産学オープンイノベーション及び人材育成を促進すべく本協定を締結いたします。本協定では、HiRExを活用し複数の医師主導治験（医薬品）、臨床性能試験（プログラム医療機器）を継続的に実施しつつ、本学が持つ医療シーズの共同開発も視野に入れていきます。

今後、オープンイノベーションに基づく医薬品及びプログラム医療機器実用化研究の推進、アントレプレナー・創薬・AI人材の育成、スタートアップ企業の育成等の分野において、包括的な研究協力を推進してまいります。

【Hiroshima University x Renascience（HiREx）の概要】

○連携企業の情報

社名：株式会社レナサイエンス（Renascience Inc.）

事業内容：医薬品等 医療機器

人口知能（AI）ソリューション等の開発・販売等

設立年月日：平成12（2000）年2月15日

所在地：東京都中央区日本橋橋本町2-3-6

代表者：代表取締役社長 内藤 幸嗣

【お問い合わせ先】

広島大学 学術社会連携室産学連携企画グループ

Tel : 082-424-4304

E-mail : sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1枚（本票含む）

